

学年	高校 1 年	教科	英語	科目	英語コミュニケーション I	単位数	5
教科書名	ELEMENT English Communication I (啓林館)			副教材名	<ul style="list-style-type: none"> • Transfer Course B • Transfer Course C • Database 3300 5th Edition • FACTBOOK English Grammar: Core (本冊・ワークブック) • 総合英語 FACTBOOK 以上全て桐原書店 • スタディサプリ ENGLISH • Let's Speak (オンライン英会話教材) 		
コース・クラス	中高一貫						

I. 目標

言語活動の五つの領域（聞くこと、話すこと（やりとり・発表）、読むこと、書くこと）、及び複数の領域を結び付けた統合的な言語活動を通して、コミュニケーションを図るための文法・語彙能力やコミュニケーションに対する積極的な姿勢を総合的に育成する。また、授業を通して各種検定や模擬試験に対応できる力を身に着ける。

II. 授業のねらい

身近なことや社会的なトピックを題材に、情報を受信・発信する活動を行う。文法・語彙知識と、実践的コミュニケーション能力をバランスよく養成する。

III. 授業の進め方

- (1) 教科書を用いて、読むことや話すこと、書くを中心とした言語活動を行う。
- (2) 毎週 1 回英単語小テストを実施する。
- (3) スタディサプリ English をリスニング教材として使用する。
- (4) transfer を用いて問題演習を行う。
- (5) 5 単位中、2 単位を Element、2 単位を FACTBOOK、1 単位をオンライン英会話で進める。

IV. 学習上の留意点

- (1) どの活動においても「復習」を徹底する。
- (2) どの活動においても音声活動を重視する。

V. 定期試験

- (1) 教科書と問題集の内容に基づいて出題する。
- (2) 定期試験の範囲（予定）

1 学期 中間試験	： ELEMENT Lesson 1,	FACTBOOK Advanced 第 1 ~ 7 章
1 学期 期末試験	： ELEMENT Lesson 2, 3	FACTBOOK Advanced 第 8 ~ 12 章
2 学期 中間試験	： ELEMENT Lesson 4, 5	FACTBOOK Advanced 第 13 ~ 19 章
2 学期 期末試験	： ELEMENT Lesson 6, 7	FACTBOOK Advanced 第 20 ~ 25 章
3 学期 学年末	： ELEMENT Lesson 8	FACTBOOK Advanced 第 26 ~ 32 章

VI. 評価方法

定期試験、小テスト、提出物の提出状況と内容、授業の取り組み方、その他の課題などを総合的に評価する。

VII. 授業計画

学期	月	単元・学習項目	評価方法	到達目標
一学期	4	ELEMENT Lesson1	定期試験 小テスト 提出物 授業の様子 その他課題	● 該当の文法を用いて正しい英文を発信することができる。また、該当の文法が含まれる分を理解することができる。
	5	FACTBOOK Advanced 文型、時を表す表現		● 状況や場面に応じて相手とやりとりすることができる。
	6	ELEMENT Lesson2 FACTBOOK Advanced 完了形、助動詞		● 自分の考えを相手に伝えることができる。
	7	FACTBOOK Advanced 受動態 ELEMENT Lesson3		● まとまった量の文章の内容をおおまかに理解することができる。 ● 検定や模擬試験の問題に慣れる。 ● 英語のリズム・イントネーションを理解する
	9	ELEMENT Lesson4		● 該当の文法を用いて正しい英文を発信することができる。また、該当の文法が含まれる分を理解することができる。
	10	FACTBOOK Advanced 不定詞 ELEMENT Lesson5		● 状況や場面に応じて相手とやりとりすることができる。
	11	FACTBOOK Advanced 動名詞 ELEMENT Lesson6		● 自分の考えを相手に伝えることができる。
二学期	12	FACTBOOK Advanced 分詞 ELEMENT Lesson7 FACTBOOK Advanced 比較、関係詞	定期試験 小テスト 提出物 授業の様子 その他課題	● まとまった量の文章の内容をおおまかに理解することができる。 ● 検定や模擬試験の問題に慣れる。 ● 英語のリズム・イントネーションを理解する
	1	ELEMENT Lesson8		● 該当の文法を用いて正しい英文を発信することができる。また、該当の文法が含まれる分を理解することができる。
	2	FACTBOOK Advanced パッケージ表現としての節		● 状況や場面に応じて相手とやりとりすることができる。
	3	FACTBOOK Advanced 仮定法、否定、疑問詞		● 自分の考えを相手に伝えることができる。 ● まとまった量の文章の内容をおおまかに理解することができる。 ● 検定や模擬試験の問題に慣れる。 ● 英語のリズム・イントネーションを理解する
三学期	1	ELEMENT Lesson8	定期試験 小テスト 提出物 授業の様子 その他課題	● 該当の文法を用いて正しい英文を発信することができる。また、該当の文法が含まれる分を理解することができる。
	2	FACTBOOK Advanced パッケージ表現としての節		● 状況や場面に応じて相手とやりとりすることができる。
	3	FACTBOOK Advanced 仮定法、否定、疑問詞		● 自分の考えを相手に伝えることができる。 ● まとまった量の文章の内容をおおまかに理解することができる。 ● 検定や模擬試験の問題に慣れる。 ● 英語のリズム・イントネーションを理解する

※ シラバスの内容（時間や事項）については、理解度やその他の都合により変更することもあります。

※ オンライン英会話を専用の教材に従って毎週実施します。